



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年 2月24日発表
担当課: 熊谷図書館

事業の名称等
図書館IC化事業

- 日時 平成29年3月1日(水) 9時00分
- 場所 熊谷市立図書館(熊谷、大里、妻沼、江南)
- 事業概要
 - ICタグによる資料管理
 - 熊谷市立図書館全館の資料にICタグを貼付。
 - セルフ端末(貸出、返却)を導入、省力化し、窓口の混雑を緩和する。
 - 省力化したことにより、利用案内等の利用サービス向上を図る。
 - 新読書通帳の発行
 - 中学生までを対象に、シール式の貸出レシートを発行し、読書通帳に貼ってもらうことにより、読書に親しむ環境を整備する。
 - 電子書籍の導入
 - 開館時間を気にすることなく、図書館に行かなくても、好きな時間に電子書籍を借りたり返したりできる。
 - 利用者のニーズを的確に把握し、新鮮なコンテンツを収集する。
 - 貸出期限がくると自動的に返却される。
- 特徴やPRポイント
 - ICタグ及び電子書籍の導入は県北初となる。
 - 貸出や返却を行うセルフ端末の導入。特にセルフでの返却は、県内初。従来の対面による1冊ずつの処理ではなく、10冊まで一度に処理できるため、処理速度が向上する。
 - セキュリティーゲートの設置により、貸出処理もれや無断持ち出しを未然にチェックできる。
 - 電子書籍は、督促作業が不要、紛失することがないため、管理経費が削減される。
- その他

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 熊谷図書館 大野みどり

連絡先 048-525-4551

1 セルフ貸出・返却機 イメージ図



2 ICタグ イメージ図

